



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学附属図書館報（速報版）「楡蔭レター」126号
Issue Date	2009-06-01
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/88452
Type	other
File Information	yuinletter126.pdf





北海道大学附属図書館報

榆 蔭 し た ー

ゆいんletter (速報版)

試行

リモートアクセスサービスを開始します。

6月1日より、北大で契約している電子ジャーナルやデータベースを出張先・自宅などから利用できる「リモートアクセスサービス」の試行を開始いたします。

北大の学部学生・大学院生・教職員等の方々にご利用いただけます。

このサービスを利用するには、

- ・ 図書館利用者 ID
(学生の方は学生番号とチェックデジット)
- ・ パスワード が必要です。

- 附属図書館ホームページのメニュー「論文や雑誌を読む」の「リモートアクセスサービス」からご利用ください。

<http://www.lib.hokudai.ac.jp/modules/tinyd23/>

「パスワードを忘れた・わからない」などのご質問は所属学部の図書室もしくは下記へお問い合わせください。

アクセス方法等詳細は図書館ホームページのお知らせでもご案内しています。

徐々に利用可能雑誌・データベースも増える予定です。ぜひご活用ください。

(※本サービスは北大構成員専用です。)

- お問い合わせ先：
附属図書館本館
電子リソースサービスグループ
E-mail : ers@lib.hokudai.ac.jp
TEL : 011-706-3497, 内線 : 3497
TEL : 011-706-2973, 内線 : 2973

附属図書館（本館）での図書館利用証の 新規発行・更新手続の受付時間を延長しました

平成21年4月1日より、附属図書館（本館）では図書館利用証の新規発行・更新手続の受付時間を以下のように延長しました。

- 対象利用者（学部学生・大学院生は除く）：
 - ・ 法学部（法科大学院、公共政策大学院を含む）の教職員・研究生・研究員・聴講生・科目等履修生
 - ・ 教育学部・経済学部の研究生・研究員・聴講生・科目等履修生
 - ・ 情報基盤センター、留学生センター、北方生物圏フィールド科学センター等、図書室がない部局並びに事務局の方
 - ・ 学外の研究者の方
 - ・ 本学卒業生・放送大学生（利用証の即時発行が可能になりました。)

- 受付時間： **平日 9:00～21:00** ※土日祝日は受付いたしません。

- お問い合わせ先：附属図書館本館総合カウンター
TEL : 011-706-3956, 内線 : 3956
E-mail : service@lib.hokudai.ac.jp

6月の附属図書館（本館・北図書館）開館カレンダー

	月	火	水	木	金	土
	1 ◎	2 ◎	3 ◎	4 ●	5 ●	6 ◆
7 ◆	8 ◎	9 ◎	10 ◎	11 ◎	12 ◎	13 ○
14 ○	15 ◎	16 ◎	17 ◎	18 ◎	19 ◎	20 ○
21 ○	22 ◎	23 ◎	24 ◎	25 ◎	26 ◎	27 ○
28 ○	29 ◎	30 ◎				

<開館時間>

◎：9:00-22:00

○：9:30-19:00

●：本館 9:00-22:00, 北図書館 9:00-17:00

◆：本館 9:30-19:00, 北図書館 休館

6月4日～7日まで大学祭のため、北図書館のみ17時閉館、および休館となります。

◆附属図書館（本館）の閲覧個室利用申込受付について◆

附属図書館（本館）閲覧個室の利用者を募集しています。申請書類の配布場所、および提出先は所属部局の図書室（館）となります。応募締切も図書室（館）により異なりますので、ご自身が所属する図書室（館）にご確認ください。（概ね6月上旬が締切となります。）

利用期間 平成21年7月1日（水）～ 9月29日（火）

募集人員 12名（3名×4室）

利用資格 助教、助手及び大学院学生

利用時間

平日 午前9時～午後9時30分

（5時閉館の時は 午前9時～午後4時50分）

土日祝日 午前9時30分～午後6時30分

（5時閉館の時は 午前9時30分～午後4時50分）

<お問い合わせ先> 所属部局の図書室（館）

◆図書館員いちおしの本◆

思いやりの日本人 / 佐藤綾子著（講談社現代新書；1886）

配架場所：本館&北図書館・文庫コーナー 請求記号：080/1886

日本国内での各種の傷害・殺人事件（家庭内・通り魔事件等々）が数多く報道されています。昭和20年代生まれの私としては漠然とこのような事件の発生の要因が人々の気持ち「荒んで」いるのかな？とっていました。

先日、附属図書館本館の文庫本コーナーで、この新書を見つけました。「思いやり」という思考について、個人のみならず企業の経営者の経営姿勢等々を例に挙げており、前述した「荒んで」いる要因の一部がこの本によって見えてきたように思いました。又、自分自身だけでなく家庭内、職場内、友人関係の人間関係での「色々な思いやり」について考えさせられました。ぜひ、皆さまにも一読をお勧めしたい本です。

また、やはり図書館の書架内を歩き回ることにより、思いもよらない本が見つかることがあります。皆さまも時間がありましたら書架の間を散策することもお勧めします。

（附属図書館職員 東 重俊）